

安心・安全な京都づくりを支える治水、土砂災害対策の推進について

【担当省庁】国土交通省

京都府域の直轄河川のうち、治水安全度の低い桂川、宇治川、由良川の一刻も早い河川改修の推進と、激甚な被害をもたらす土砂災害対策を要望します。

国土交通省の概算要求

災害対応・危機管理対策 1,216 億円

災害が発生した地域において再度災害の防止対策を適切に実施するとともに、危機管理体制の充実を図る。

予防的な治水対策 1,507 億円

国民の生活の安全安心を確保するため、災害危険度の高い地域における効果的な災害予防対策を重点的に実施する。

ダム建設 1,085 億円

継続的に事業を進めるダム事業は、計画的に事業を進捗させ、検証対象としたダム事業は、個別ダムの検証結果を踏まえ適切に対応する

河川・海岸の耐震・液状化対策 425 億円

東日本大震災を踏まえ河川・海岸の耐震・液状化対策を実施する。

激甚な水害・土砂災害が生じた地域等における災害対策 1,216 億円

深層崩壊発生危険性が高い地域において、斜面崩壊探知センサー設置やレーザー航空写真測量等を行う。

京都府からの要望

1 直轄河川の治水対策の強力な推進

①淀川中流域の治水対策

- ・桂川・宇治川改修の促進(大下津・塔の島地区の早期完成、河道掘削や堤防強化等の早急な実施、嵐山地区改修計画の検討着手)
- ・天ヶ瀬ダム再開発事業や木津川の堤防強化の促進

②由良川の治水対策

- ・下流部緊急水防災対策及び中流部連続堤整備の促進
- ・平成 16 年台風 23 号洪水に対応する河川整備計画の早期見直し

③河川管理施設の耐震・軟弱地盤対策

- ・堤防、水門等河川管理施設の耐震・軟弱地盤対策の促進

2 総合的かつ重点的な洪水対策への支援

①由良川上流域の治水対策

- ・高屋川等の洪水被害を軽減する畑川ダムの平成 24 年度完成

②天井川及び水路橋等の耐震・軟弱地盤対策

- ・東海、東南海地震の地震防災対策推進地域等にある天井川、水路橋等の耐震・軟弱地盤対策、特定構造物改築事業の採択要件の緩和

3 大規模な土砂災害対策の推進

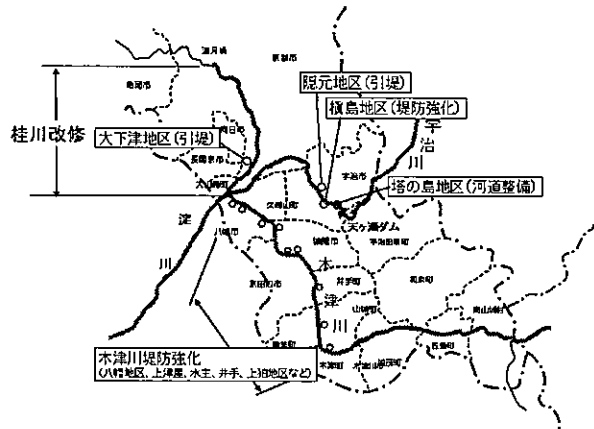
①台風や長時間の集中豪雨等による土砂災害対策

- ・激甚な災害をもたらす深層崩壊に関する調査の実施

京都府の現状・課題等

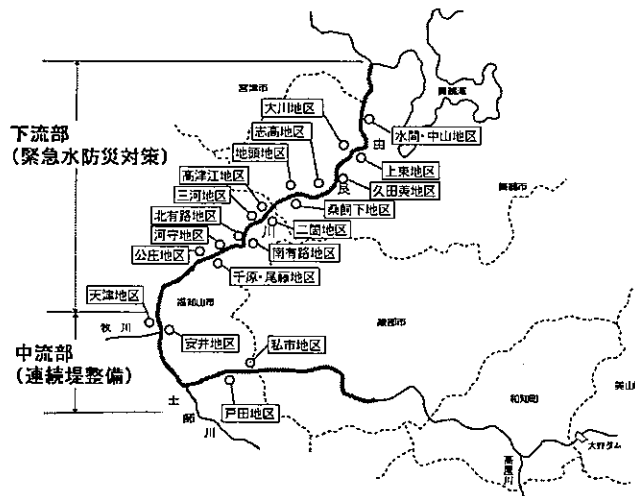
◆ 河川等の状況について

< 淀川（桂川・宇治川・木津川） >



桂川 渡月橋
(H16.10.20 台風 23 号 出水状況)

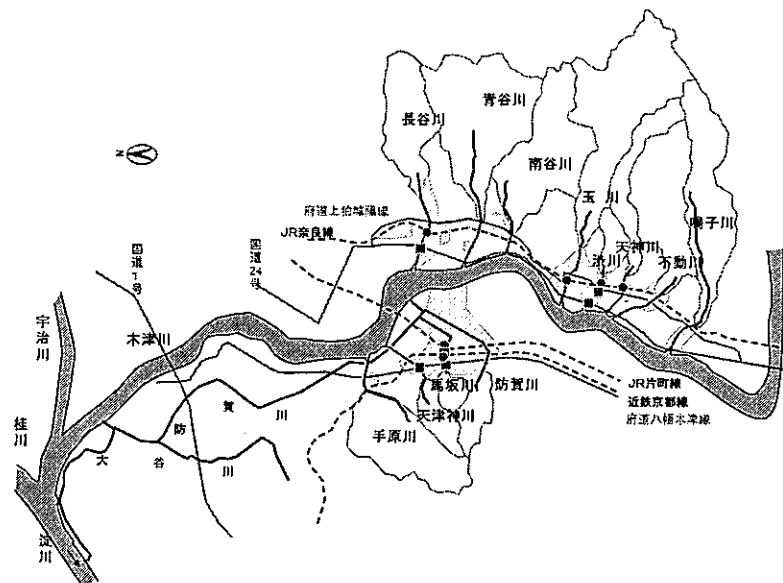
< 由良川 >



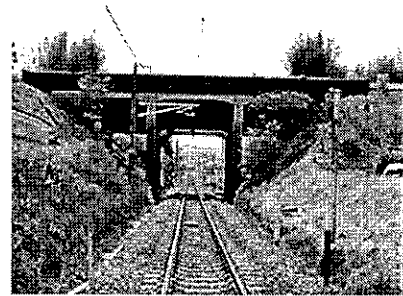
由良川
(H16.10.21 台風 23 号災害状況)

H16 台風 23 号被害
 ・雨量 342mm/24 時間
 ・死者 15 人
 ・床上浸水 2,726 棟、床下浸水 4,376 棟

< 木津川流域 天井川水路橋 >



天神川 (JR 交差部)



渋川 (国道交差部)



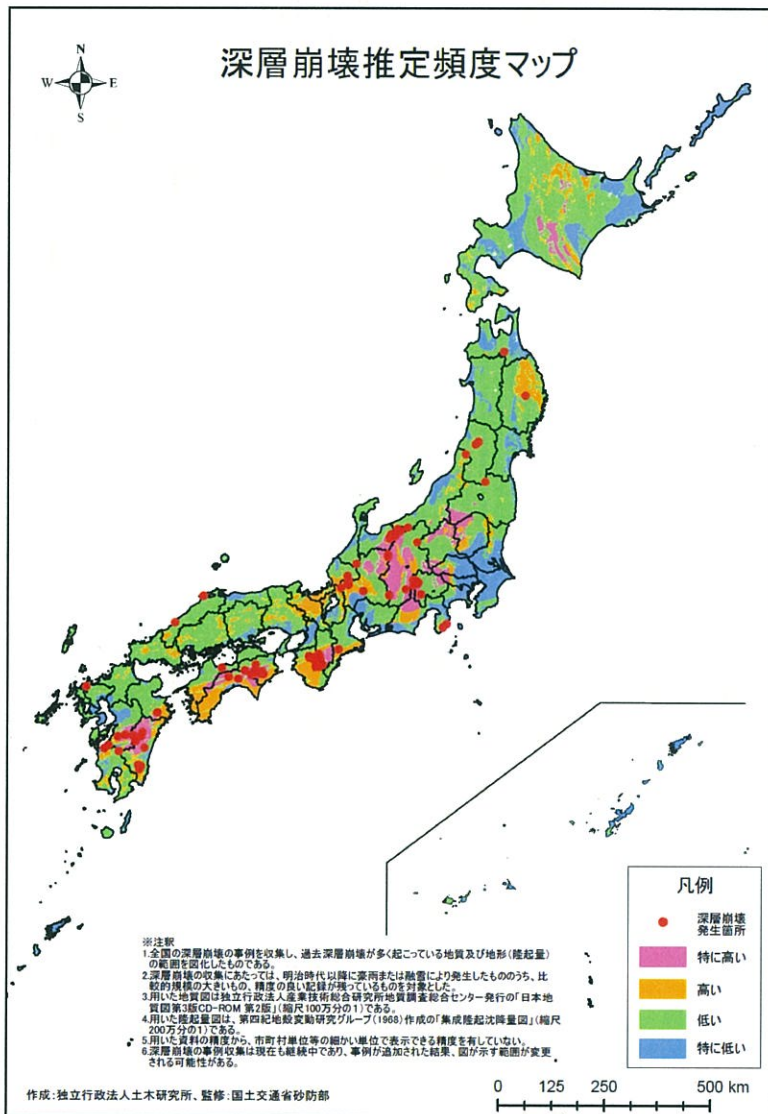
河川管理施設	鉄道水路橋 ●	6
	道路水路橋 ■	6
	計	12

◆ 深層崩壊が発生する頻度の高い地域について

平成 22 年 8 月に国土交通省から公表された「深層崩壊推定頻度マップ」においては、深層崩壊の発生する頻度の高い地域が府域全体の 51% を占めており、「特に高い地域」と「高い地域」を加えた割合では全国 47 都道府県中 7 位となっている。

順位	都道府県名	特に高い	高い	計
1	高知県	24%	57%	83%
2	宮崎県	38%	24%	62%
3	長野県	48%	12%	60%
4	和歌山県	—	58%	58%
5	徳島県	23%	24%	57%
6	奈良県	34%	20%	54%
7	京都府	—	51%	51%
8	岐阜県	18%	28%	46%
9	愛媛県	8%	31%	39%
10	栃木県	16%	20%	36%
—	全国平均	7.8%	13.5%	21.3%

(11位以下略)



【京都府の担当部局】

建設交通部 河川課 075-414-5287
 建設交通部 砂防課 075-414-5317